

時間	A会場 総合校舎F号館10教室 果樹-I	B会場 総合校舎F号館20教室 果樹-II	C会場 総合校舎F号館31教室 果樹-III	D会場 総合校舎C号館11教室 野菜-I	E会場 総合校舎C号館12教室 野菜-II
9:00	<p>カンキツI・ピワ 座長 根角 博久</p> <p>1aA 果01 ウンシュウミカンにおける果汁の糖度上昇のための摘果時期 澤野都夫¹・○神尾章子²・中島輝子²・岡田正道²(¹静岡農大農林,²静岡柑橘試)</p>	<p>マーカー 座長 大村 三男</p> <p>1aB 果01 SSR マーカーによるリンゴ新品種「秋田紅あかり」の交配親同定 ○高橋 功¹・山本俊哉²・西谷千佳子²・田口茂春³(¹秋田果樹試,²農研機構果樹研,³秋田果樹試天王分場)</p>	<p>リンゴI 座長 寿松木 章</p> <p>1aC 果01 斑点落葉病、黒星病に対するリンゴ品種の抵抗性程度の評価 阿部和幸・岩波 宏・古藤田信博・高橋佐栄・○森谷茂樹(農研機構果樹研)</p>	<p>花芽分化他I 座長 山崎 篤</p> <p>1aD 野01 ネギ品種「湘南一本」の抽だい及び花茎側芽形成特性 ○高柳りか・河田隆弘・北 宜裕(神奈川農大七セ)</p>	<p>育種・品種特性I 座長 平間 信夫</p> <p>1aE 野01 無毛キユウリ NCG71・NCG90 の特性 ○坂田好輝・小原隆由・杉山充啓(農研機構野菜茶研)</p>
9:15	<p>1aA 果02 温暖気象下における温州みかんの寒縮め ○政本泰幸・三堂博昭・加美豊・高木信雄(愛媛果樹試南子分場)</p>	<p>1aB 果02 ナシの選抜マーカーに関する研究(第2報)カリン(<i>Chaenomeles sinensis</i>)におけるSSR マーカーの開発とバラ科果樹における利用 ○三本木教子・寧 林・原 弘道・井上栄一(茨城大農学部)</p>	<p>1aC 果02 リンゴミツバカイドウが有する根頭がんしゅ病抵抗性の遺伝 ○副島淳一・中島育子・今井剛(農研機構果樹研)</p>	<p>1aD 野02 紙ポット育苗イチゴの花芽分化促進技術(1)花芽分化促進のための環境並びに苗質制御技術 ○荒木陽一¹・東 卓也²・渡邊慎一¹・古谷茂貴¹・大石高也³・古野博久³・坂口浩二⁴(¹九沖研,²和歌山農試,³大石産業,⁴JAみなみ筑後、*野茶研)</p>	<p>1aE 野02 高硬度キユウリの育種 ○五十嵐勇・坂田好輝(農研機構野菜茶研)</p>
9:30	<p>1aA 果03 幼実生接ぎ木を行なったカンキツ台木実生の生育量と接ぎ木部形態 ○瀧下文孝¹・平岡潔志¹・村松昇¹・内田 誠^{1*}(¹農研機構近中四農研,*農研機構果樹研)</p>	<p>1aB 果03 ナシの連鎖地図 VIII 黒斑病感受性遺伝子座の同定 ○寺上伸吾¹・足立嘉彦²・佐藤義彦²・澤村 豊²・高田教臣²・西谷千佳子²・山本俊哉^{1,2}(¹筑波大院生命環境科学研究科,²農研機構果樹研)</p>	<p>1aC 果03 リンゴ腐らん病の数の菌株に対する <i>Malus</i> 属野生種の抵抗性程度と遺伝 ○阿部和幸¹・古藤田信博¹・加藤秀憲²・小森貞男³・副島淳一¹(¹農研機構果樹研,²現国際農研沖縄支所,³現岩手大)</p>	<p>1aD 野03 紙ポット育苗イチゴの花芽分化促進技術(2)改良した新型ポットの花芽分化促進効果 荒木陽一^{1*}・東 卓也²・古野博久³・渡邊慎一¹・○古谷茂貴¹・大石高也³・坂口浩二⁴(¹九沖研,²和歌山農試,³大石産業,⁴JAみなみ筑後、*野茶研)</p>	<p>1aE 野03 巻きひげのないメロン新品種 CGMMV-SH 抵抗性メロン「Chang Bougi」におけるウイルスの増殖・移行と他の tobamovirus に対する反応 ○杉山充啓・小原隆由・坂田好輝(農研機構野菜茶研)</p>
9:45	<p>座長 瀧下 文孝</p> <p>1aA 果04 近赤外分光法によるウンシュウミカン樹のデンプン含有率測定法 ○中村明弘・中島輝子・吉川公規(静岡柑橘試)</p>	<p>座長 田尾龍太郎</p> <p>1aB 果04 ウメ台木の花粉親同定 ○林 恭平^{1,2}・根来圭一^{1,2}・岩本和也³・花田裕美²・山本俊哉²(¹和歌山農試,²財)わかやま産業振興財団,³和歌山有田振局農普及課,⁴農研機構果樹研)</p>	<p>座長 阿部 和幸</p> <p>1aC 果04 リンゴ新品種「秋田紅あかり」丹波 仁¹・○上田仁悦²・佐藤 廣²・小林香代子³・照井 真²(¹秋田県庁,²秋田果樹試,³秋田果樹試鹿角分場)</p>	<p>1aD 野04 紙ポット育苗イチゴの花芽分化促進技術(3)送風ならびにかん水硬度変更の効果 ○東 卓也¹・荒木陽一^{2*}(¹和歌山農試,²農研機構野菜茶研,*農研機構九農研)</p>	<p>1aE 野04 巻きひげのないメロン新品種「TLタカミ」の作型による側枝形態の差異 ○吉田俊郎¹・大泉利勝¹・平林哲夫²・川城英夫¹(¹千葉農試研セ,²日本園芸生産研究所)</p>
10:00	<p>1aA 果05 ウンシュウミカン葉柄汁液中の硝酸イオン濃度と土壌および地下水浸透水中の硝酸イオン濃度との関係 ○吉川公規・竹川幸子・江本勇治(静岡柑橘試、静岡環衛研)</p>	<p>1aB 果05 アウトウ品種の認証技術としてのDNA分析法の開発 ○高品 善¹・松田成美¹・木村鉄也²・山本俊哉³(¹山形農試研セ,²種苗管理センター,³農研機構果樹研)</p>	<p>1aC 果05 リンゴ新品種「シナノピッコロ」について ○小松宏光・白田 彰・羽生田忠敏*・小池洋男*(長野果試、(長野果試退職))</p>	<p>花芽分化他II 座長 柳 智博</p> <p>1aD 野05 挿し苗時期とクラウンの深さがイチゴ苗の花芽分化に及ぼす影響 ○吉田裕一・森本由香里(岡山大院自然科学研究科)</p>	<p>育種・品種特性II 座長 望月 龍也</p> <p>1aE 野05 単為結果性ナス品種候補「ナス安濃交4号」の育成 ○齊藤猛雄¹・吉田建実²・門馬信二¹・松永 啓³・佐藤隆徳¹・斎藤 新¹・山田朋宏¹(¹農研機構野菜茶研,²農研機構本部,³長野中信農試)</p>
10:15	<p>1aA 果06 夕方の葉水ポテンシャルによるウンシュウミカン樹の水ストレス診断 ○宮本久美¹・中地克之¹・安田和弘²(¹和歌山農試セ果樹試,²神戸大農学部)</p>	<p>1aB 果06 Simple Sequence Repeat (SSR) 解によるブドウ「甲州」の類縁関係の推定 ○後藤(山本) 奈美・沼田美子代・方光華・島本 敏・橋爪克己(酒総研)</p>	<p>1aC 果06 凍結保存したリンゴ、ナシ、アロニア及びナナカマド花粉の発芽興津 淳・○西 千尋・鈴木 卓・大澤勝次(北海道大院農学研究科)</p>	<p>1aD 野06 イチゴ促成栽培向け品種の冷蔵苗における定植時期が開花および収量に及ぼす影響 ○矢野孝吾・山崎 篤・長菅香織・山崎博子・稲本勝彦(農研機構東北農研)</p>	<p>1aE 野06 促成栽培用ナス新系統「高育交2号」の育成 ○岡田昌久¹・松本満夫¹・和田敬²・小松秀雄¹・高橋昭彦³・橋本 泉¹・新田益男¹(¹高知農試セ,²安芸農振セ,³高知県農林水産部)</p>
10:30	<p>座長 山本 雅史</p> <p>1aA 果07 冬季低温によるカンキツグリーンニング病菌の樹体内増殖抑制 ○山口健一・二階堂真理子・葉棚将大・尾崎克己(南九州大園芸学部)</p>	<p>座長 島田 武彦</p> <p>1aB 果07 アジアのクリの遺伝学的分類(第5報)葉緑体 SSR マーカーによるクリ遺伝資源の解析 ○寧 林¹・阮 樹安²・原弘道¹・井上栄一¹(¹茨城大農学部,²中国遼寧省経済林研)</p>	<p>リンゴII 座長 小森 貞男</p> <p>1aC 果07 リンゴにおける液体増量剤を利用した人工受粉技術に関する研究(第1報)花粉の抽出方法と溶液組成について ○森田 泉¹・上田仁悦¹・増田圭司²・嵯峨 清¹・工藤真紀子¹(¹秋田果樹試,²白石カルシウム(株))</p>	<p>1aD 野07 イチゴの越冬株利用による夏どり栽培における低温遭遇後の苗の管理方法 ○今田成雄・濱野 恵・山崎浩道(農研機構東北農研)</p>	<p>1aE 野07 ナスと <i>Solanum virginianum</i> L の F₁, BC₁ および複二倍体の稔性と葉緑体の遺伝について ○一色司郎・橋 憲司・カーン Md MR (佐賀大農学部)</p>
10:45	<p>1aA 果08 ユズ (<i>Citrus junos</i>) の果実のアロパシー活性とアブシジン酸-グルコシドエステル ○田中亨勇・加藤 尚(香川大農学部)</p>	<p>1aB 果08 野生のクリ (<i>Castanea crenata</i>) の分布域(日本と韓国)における大規模個体を用いた SSR マーカーによる遺伝的構造の解析 ○田中孝尚¹・山本俊哉²・太田智²・西谷千佳子²・木村鉄也³・高田教臣²・澤村 豊²・平林利郎²・壽 和夫²・池谷裕幸²・山田昌久⁴(¹東北大植物園,²果樹研,³種苗管理センター,⁴首都大東京)</p>	<p>1aC 果08 類似性の高い S-RNase allele を有するリンゴ栽培種間の授粉 ○松本省吾¹・北原健太郎^{1,2}・江口隆寛¹・阿部和幸³・小松宏光⁴(¹岐阜大教育学部,²学振特別研究員,³農研機構果樹研(盛岡),⁴長野果樹試)</p>	<p>1aD 野08 頂花房分化直後の日長がイチゴの散花房分化、生育、収量に及ぼす影響 ○町田剛史¹・宇田川雄二²(¹千葉農試研セ,²千葉農林水産政策課)</p>	<p>1aE 野08 調理前後におけるナス果実の物性の品種・系統間差 ○西本登志・前川寛之・米田祥二・久奥泰章(奈良農試セ)</p>

F会場 総合校舎F号館12教室 野菜-III	G会場 総合校舎G号館10教室 花き-I	H会場 総合校舎G号館20教室 花き-II	I会場 総合校舎B号館 利用-I	ポスター発表会場 第1体育館	時間
<p>栄養生理他 I 座長 岡田 邦彦</p> <p>1aF 野 01 栽培期間中の気象条件及び土壌条件によるホウレンソウ硝酸含有量予測の試み ○栗原勇樹¹・清水裕貴²・伊藤千春²・中村和輝²・永田隆行²・前田良之³・鈴木邦彦²・井上知昭²・兼田朋子²・五十嵐大造² (¹東京農大国際食料情報学部, ²東京農大短大, ³東京農大応用生物科学部)</p> <p>1aF 野 02 土壌、液肥濃度、給液方法の違いがコマツナの生育に及ぼす影響 ○岩崎泰永¹・吉田千恵¹・漆山喜信¹・安 東 藤²・池田英男³ (¹宮城農園研, ²茨城園研, ³大阪府大)</p> <p>1aF 野 03 窒素の施与量と中断がミョウガの花らい収穫時期および乾物生産特性に及ぼす影響 ○染谷雅敏¹・野坂武司²・鈴木 栄¹・萩原 勲¹ (¹東京農工大農学部, ²カネコ種苗(株))</p> <p>1aF 野 04 アイソプラントの生理生態的特性 ○池田英男¹・田中理津子² (¹大阪府大院生命環境科学研究所, ²大阪府大農学部)</p>	<p>遺伝資源 座長 田中 孝幸</p> <p>1aG 花 01 ベチュニアと近縁属の遺伝資源解析 -ベチュニア野生種の種子休眠と休眠打破法- ○渡辺 均¹・安藤敏夫²・町田 誠²・Goro Hashimoto³・Eduardo Marchesi⁴・Enrique Suarez⁵ (¹千葉大環境健康フィールド科学セ, ²千葉大園芸学部, ³Centro Pesq Hist Nat, Brazil, ⁴Fac Agr. Univ Nac, Uruguay, ⁵Inst Recur Biol, Argentina)</p> <p>1aG 花 02 ベチュニアと近縁属の遺伝資源解析 -市販品種の <i>Hfl</i> 遺伝子の起源- ○陳 素梅¹・松原紀嘉¹・國分尚²・児玉浩明³・渡辺 均²・安藤敏夫³ (¹千葉大院自然科学研究科, ²千葉大環境健康フィールド科学セ, ³千葉大園芸学部)</p> <p>1aG 花 03 テッポウユリとタカサゴユリにおける実生1年目の生長量および資源分配様式と早期開花性との関連性 ○猿渡博輝¹・比良松道一²・大久保 敬²・黄 光亮³・黄 杰 豊³ (¹九州大院生物資源環境科学府, ²九州大院農学研究院, ³台湾嘉義大)</p> <p>座長 柴田 道夫</p> <p>1aG 花 04 AFLP マーカーによるリュウキュウツツジ園芸品種 '白琉球' およびオオカリシマ園芸品種 '大紫', '野' の起源の推定 ○上野真依¹・喜多見一¹・倉重祐二²・遊川知久³・半田 高¹ (¹筑波大院生命環境科学研究所, ²新潟県立植物園, ³国立科博筑波実験植物園)</p>	<p>開花生理 座長 仲 照史</p> <p>1aH 花 01 ヒマワリの花芽分化、発蕾、開花に及ぼすジベレリンの影響 ○遠藤 彩¹・内田由姫²・大野 始² (静岡大農学部)</p> <p>1aH 花 02 'カワヅクラ' の他発休眠期における発育速度モデルの作成 ○村上 寛¹・中村新市² (静岡農試南伊豆分場, ²静岡県北遠農林事務所)</p> <p>1aH 花 03 シュッコンスイートピーの長日下における開花に及ぼす実生苗に対する BA および GA 散布処理の影響 ○小池安比古¹・畑 利幸¹・今西英雄² (東京農大農学部)</p> <p>1aH 花 04 光質がキンギョソウの生育及び開花に及ぼす影響 ○近藤恵美子¹・高山智子²・岡本信子³・田澤信二⁴ (¹埼玉農総研, ²埼玉農総研園研, ³川越農振セ, ⁴岩崎電気(株))</p>	<p>品質評価 座長 児島 清秀</p> <p>1aI 利 01 メロン果実内部の粘弾性評価法 ○黒木信一郎¹・秋元秀美²・藤路 陽³・櫻井直樹² (¹広島大学産学連携センター, ²広島大学総合科学部, ³(有)生物振動研究所)</p> <p>1aI 利 02 振動を用いた青果物の弾性と粘性の新測定法 ○秋元秀美¹・ジリ・プラホベッチ²・櫻井直樹¹ (¹広島大総合科学部, ²チェコ農業大物理学部)</p> <p>1aI 利 03 'テ・フランス' 収穫後の低温処理期間が食べ頃に及ぼす影響 ○藤路 陽¹・花田貴紀²・櫻井直樹² (¹(有)生物振動研究所, ²広島大総合科学部)</p> <p>1aI 利 04 '平核無', '太秋', '富有' カキの硬度と食感値の収穫後の変化 ○花田貴紀¹・藤路 陽²・櫻井直樹³・黒木信一郎³・谷脇 満³・薬師寺博⁴ (¹広島大院生物園科学研究所, ²(有)生物振動研究所, ³広島大総合科学部, ⁴農研機構果樹研(安芸津))</p>		<p>9:00</p> <p>9:15</p> <p>9:30</p> <p>9:45</p>
<p>栄養生理他 II 座長 藤目 幸擴</p> <p>1aF 野 05 穏やかな高温ストレスがトマトの雌性器官の発達に与える影響 ○佐藤 卓¹・岩田朋子²・神山まや²・牧田範子²・古川 一²・池田英男² (¹千葉大学園芸学部, ²大阪府立大学生命環境科学部)</p> <p>1aF 野 06 ポリエチレン袋密閉によるトマト残さ処理 ○草川知行¹・久保周子¹・宇田川雄二² (¹千葉農総研セ, ²千葉県農林水産部)</p> <p>1aF 野 07 ペーパ肥料の局所施肥がトマトの生育および品質に及ぼす影響 ○太田勝巳¹・三代恭広¹・小笠原優¹・松本真悟¹ (島根大生物資源科学部)</p> <p>1aF 野 08 施設トマト栽培における栄養診断に基づく追肥法が施肥量と収量に及ぼす影響 (第5報) 吸肥力の異なる台木を利用した場合の適正な診断基準値の検討 ○山本二美¹・松久恒夫¹ (千葉農総研セ)</p>	<p>1aG 花 05 ツツジ属植物の遺伝資源の活用に関する研究 -12園芸品種における見栄性(花冠持続)形質の評価と育種利用- ○小林伸雄¹・石原真香¹・中務 明¹・赤羽 勝² (¹島根大, ²栃木県壬生町)</p> <p>1aG 花 06 西表島に自生するシダ植物の園芸的利用に関する研究 ○田中孝幸¹・水谷高幸¹・仲里長浩¹ (九州東海大学農学部)</p> <p>色 座長 林 孝洋</p> <p>1aG 花 07 カーネーションの花弁発現に関わる遺伝子の解析 (第2報) ○梅基直行¹・内田康裕²・伊藤佳央²・中山真義³・小関良宏²・百瀬真幸¹ (¹キリンビール(株)アグリバイオカンパニー植物研, ²農工大工生命, ³農研機構花き研)</p> <p>1aG 花 08 花弁色のスペクトルから見た検討 ○添田麻衣¹・今井 元¹・関口文彦¹ (日本女子大理学部)</p>	<p>発育生理 座長 仁木 智哉</p> <p>1aH 花 05 水ストレスによるトルコギキョウのロゼット化に対する種子冷水浸漬の効果 ○竹崎あかね¹・仲 照史¹・木下貴文¹・藤野雅丈² (近中四農研セ)</p> <p>1aH 花 06 輪ギクの子実生育時の温度およびベンジルアミノプリン処理濃度の違いが穂の腋芽形成に及ぼす影響 ○梅木哲也¹・長友広明¹・八反田憲生¹ (宮崎総農試)</p> <p>1aH 花 07 高温と生育ステージが無側枝性ギクの内生サイトカイニン量と腋芽形成に及ぼす影響 ○仲 照史¹・西島隆明²・前田茂一³・竹崎あかね¹・藤野雅丈¹ (¹農研機構近中四農研, ²農研機構花き研, ³奈良県農振セ)</p> <p>形態・遺伝子解析 座長 窪田 聡</p> <p>1aH 花 08 高温によるベチュニア花冠の矮小化におけるサイトカイニンおよびアブシジン酸の役割 ○西島隆明¹ (農研機構花き研)</p>	<p>座長 桜井 直樹</p> <p>1aI 利 05 果実硬度測定装置によるセイヨウナシ 'ルレクテ' の果実の非破壊測定 ○知野秀次¹・大石智美²・小沢一博¹・松本辰也^{1,3}・児島清秀¹ (¹新潟大院自然科学研究科, ²新潟農学部, ³新潟農総研園研セ)</p> <p>1aI 利 06 温室メロン果実における追熟中の果重および体積の減少と熟度との関係 ○荒川 博¹・今原淳吾¹ (静岡農試)</p> <p>1aI 利 07 γ-アミノ酪酸高含有ぶどうの製造及び GAD 遺伝子発現解析 ○高瀬秀樹¹・田村隆幸¹・鈴木由美子¹・大久保敏幸¹ (メルジャン株式会社商品開発研究所)</p> <p>1aI 利 08 アスコルビン酸試験紙を用いた食品中の総ポリフェノール類の簡易定量法 ○小川一紀¹・加藤秀憲²・深町浩²・杉浦 実¹ (¹農研機構果樹研, ²国際農研(沖縄支所))</p>	<p>10:00</p> <p>10:15</p> <p>10:30</p> <p>10:45</p>	

貼付

第1日 3月29日(水) 11:00～13:00

時間	A会場 総合校舎F号館10教室 果樹-I	B会場 総合校舎F号館20教室 果樹-II	C会場 総合校舎F号館31教室 果樹-III	D会場 総合校舎C号館11教室 野菜-I	E会場 総合校舎C号館12教室 野菜-II
11:00	<p>カンキツI・ピワ 1aA 果09 ピワ新品種‘涼峰’の特性 ○根角博久・寺井理治・稗田直史・福田伸二・富永由紀子(長崎果樹試)</p>	<p>マーカー 1aB 果09 SSR マーカーによるピワの遺伝的多様性 ○福田伸二¹・山本俊哉²・太田智²・西谷千佳子²・富永由紀子¹・根角博久¹(¹長崎果樹試,²農研機構果樹研)</p>	<p>リンゴII 1aC 果09 リンゴ授粉樹・栽培種のS遺伝子型の同定と確認 ○江口隆寛¹・北原健太郎^{1,2}・阿部和幸³・別所英男³・松本省吾¹(¹岐阜大教育学部,²学振特別研究員,³農研機構果樹研(盛岡))</p>	<p>遺伝子解析他I 座長 細木 高志 1aD 野09 RAPD法を利用した温室メロン‘アールス・フェボリット’の系統分類 ○前島慎一郎¹・山田栄成¹・清水徳朗²(¹静岡農試,²農研機構果樹研(興津))</p>	<p>育種・品種特性III 座長 寺林 敏 1aE 野09 短節間性ミニトマトF₁系統の特性 ○松永 啓・村山 敏(長野中農試)</p>
11:15	<p>カキ 座長 薬師寺 博 1aA 果10 中国原産の完全甘ガキ‘羅田甜柿’と日本原産の完全甘ガキ‘晚御所’および完全渋ガキ‘四ッ溝’を交雑して得た後代における官能評価による甘渋性の分離 ○山田昌彦¹・佐藤明彦¹・三谷宣仁¹・江口 菜²・池上礼子²・米森敬三²(¹農研機構果樹研,²京都大農学研究科)</p>		<p>座長 森田 泉 1aC 果10 リンゴ摘花・摘果の省力化に関する要因解析 ○工藤和典¹・別所英男¹・増田哲男¹・猪俣雄司¹・和田雅人(農研機構果樹研(盛岡))</p>	<p>1aD 野10 メロンうどんこ病抵抗性に連鎖するSSRマーカーの育種選抜への利用 ○小原隆由¹・吹野伸子¹・松元哲¹・杉山充啓¹・坂田好輝(農研機構野菜茶研)</p>	<p>1aE 野10 花粉非崩壊型雄性不稔トマト(T-4)の花粉発芽率とヨウドヨウ化カリウム黒色花粉染色率の関係について 榊田正治¹・永井真弓¹・星野恵(岡山大農学部)</p>
11:30	<p>1aA 果11 カキ‘太秋’の種子数と果実品質との関係 ○長谷川耕二郎・尾形凡生(高知大農学部)</p>		<p>1aC 果11 リンゴ「ふじ」における収穫作業時間と樹形との関係 ○増田哲男¹・猪俣雄司¹・別所英男¹・工藤和典¹・和田雅人¹・中元陽一²・藤澤弘幸¹(¹農研機構果樹研,²農研機構近中農研)</p>	<p>1aD 野11 Nested Allele-Specific PCRによるトマトのTm-2遺伝子座の識別 ○山田朋宏¹・畑中康孝^{1,2}・福岡浩之¹・齊藤猛雄¹・斎藤 新¹(¹農研機構野菜茶研,²福井農試)</p>	<p>1aE 野11 リアルタイムLAMP法と幼苗検定法及び常産産地を利用したTYLCLV抵抗性トマト系統選抜法の検証 ○加藤政司¹・大藪哲也¹・穴井尚子¹・福田至朗¹・矢部和則(愛知農総試)</p>
11:45	<p>1aA 果12 カキ‘平核無’の果実発育、果肉細胞の肥大および細胞数に及ぼすCPPU、側枝結縛、CPPU+側枝結縛の複合処理およびGA₃の影響 ○浜田和俊・長谷川耕二郎・尾形凡生(高知大農学部)</p>		<p>1aC 果12 リンゴ果実の成熟程度や収穫後の1-MCP処理時間が果実の鮮度保持に及ぼす影響 ○別所英男¹・大森潤一郎¹・工藤和典¹・猪俣雄司¹・和田雅人¹・増田哲男(農研機構果樹研(盛岡))</p>	<p>遺伝子解析他II 座長 山下謙一郎 1aD 野12 トマト果実の発達におけるテロメア結合タンパク質の役割 ○森口 亮¹・金浜耕基¹・金山喜則(東北大農学研究科)</p>	<p>育種・品種特性IV 座長 荻原 勲 1aE 野12 四季成り性イチゴ新品種‘サマーキャンディ’の育成 ○鹿野 弘¹・高野岩雄¹・大沼康²・本多信寛³(¹宮城農園研,²宮城県農産園芸課,³宮城県果実産業振興事務所)</p>
12:00	<p>座長 山田 昌彦 1aA 果13 ‘蓮台寺’カキの果実発育および成熟期における組織特異的エチレン生成と遺伝子発現様式の解析 ○Ortiz Guinever¹・菅谷純子¹・伊藤 寿²・瀬古澤由彦¹・弦間洋¹(¹筑波大院生命科学環境科学研究科,²三重科学技術振展)</p>		<p>リンゴIII 座長 伴野 潔 1aC 果13 リンゴにおけるTFL2相同遺伝子の解析 ○耳田直純¹・木藤新一郎²・古藤田信博¹(¹農研機構果樹研(盛岡),²岩大(寒冷バイオ))</p>	<p>1aD 野13 あかねぎと赤タマネギの種間雑種作出とその細胞質遺伝様式の解析 ○梅原三貴久¹・末吉孝行¹・下村克巳¹・平島敬太¹・中原隆夫(福岡農総試)</p>	<p>1aE 野13 イチゴにおける胚および胚珠の発育過程 ○佐々木麻衣¹・竹内 隆(静岡農試)</p>
12:15	<p>1aA 果14 条紋発生程度と果皮色が異なる‘市田柿’に対する1-メチルシクロプロペンの鮮度保持効果 ○船橋徹郎¹・今川昌平¹・山近龍浩(長野南信試)</p>		<p>1aC 果14 リンゴMdAPI(Malus x domestica API)遺伝子の機能解析 ○古藤田信博¹・本多親子²・耳田直純¹・阿部和幸¹(¹農研機構果樹研(盛岡),²農研機構果樹研(つくば))</p>	<p>1aD 野14 フラボノイド合成系酵素遺伝子CHSおよびCHIが座乗するシャロットの染色体について ○増崎真一¹・執行正義²・山内直樹²(¹鳥取大院連合農学研究科,²山口大農学部)</p>	<p>1aE 野14 Fragaria chiloensis L CHI-24-1の花芽分化におよぼす温度・日長条件の影響 柳 智博¹・谷地孝則¹・奥田延幸(香川大農学部)</p>
12:30			<p>座長 金山 喜則 1aC 果15 リンゴ単為結実品種のクラスB遺伝子の発現解析 ○和田雅人¹・嬉野紋乃¹・田中紀充²・松本省吾³・小森貞男⁴・別所英男¹(¹農研機構果樹研リンゴ研究部,²岩手大院連合農学研究科,³岐阜大教育学部,⁴岩手大農学部)</p>		
12:45			<p>1aC 果16 低温ストレスとリンゴ幼果の生理活性物質、活性酸素産生およびカルコンシンターズの発現 ○吉川裕志¹・近藤 悟(県立広島大院生物生産システム研究科)</p>		
13:00					

第1日 3月29日(水) 11:00～13:00

F会場 総合校舎F号館12教室 野菜-III	G会場 総合校舎G号館10教室 花き-I	H会場 総合校舎G号館20教室 花き-II	I会場 総合校舎B号館 利用-I	ポスター発表会場 第1体育館	時間
	<p>色</p> <p>1aG花09 スカシユリ花弁におけるカロチノイド合成/分解酵素遺伝子の発現 ○山岸真澄(北海道大院農学研究科)</p>	<p>形態・遺伝子解析</p> <p>1aH花09 オキシペタルムの花弁展開にもなる表皮細胞数、浸透圧および糖質と無機イオン濃度の変動 ○乗越亮^{1,2}・今西英雄²・市村一雄¹(¹農研機構花き研,²東京農大農学部)</p>	<p>成熟老化・エチレン 座長 生駒 吉識</p> <p>1aI利09 セイヨウナシ‘パートレット’果実の樹上成熟に関する研究 ○齋雅彦・西沢隆・三橋渉・豊増知伸・村山秀樹(山形大農学部)</p>		11:00
	<p>香り 座長 深井 誠一</p> <p>1aG花10 ヒメサザンカの花の香氣成分の系統間差異 ○大久保直美¹・鈴木一典²・谷川奈津¹・中山真義¹・柴田道夫¹(¹農研機構花き研,²茨城生工研)</p>	<p>1aH花10 スカシユリ花弁からのbHLH遺伝子の単離と器官特異的発現 ○中務明¹・中野道治¹・小林伸雄¹・山岸真澄²(¹島根大生物資源科学部,²北海道大院農学研究科)</p>	<p>1aI利10 環状剥皮がリンゴ‘ふじ’果実のみつ症状の発達におよぼす影響 ○佐藤香純¹・村山秀樹¹・櫻井直樹²(¹山形大農学部,²広島大総合科学部)</p>		11:15
	<p>1aG花11 ニオイゼラニウムの香氣成分(Pelargonium spp.)-SPME法を用いた香氣分析法の検討 林孝洋¹・田中俊輔¹・矢澤進¹・松村康生¹・畑明莉¹・村上博¹・瀬戸栄里¹・田中康雄²・吉田昌弘²・岩淵梨沙²・宮脇英昭²(¹京都大院農学研究科,²大洋香料(株))</p>	<p>栽培 座長 福田 直也</p> <p>1aH花11 屋上緑化向けグラウンドカバープランツの評価 ○金子光彦¹・渡辺均²・橋大介³・薬師寺圭³・石田夕子³・吉岡孝治⁴(¹千葉大園芸学部,²千葉大環境健康フィールド科学セ,³清水建設技術研究所,⁴共同カイテック(株))</p>	<p>1aI利11 カキ‘平核無’から単離したエチレン受容体遺伝子の果実における発現解析 ○江面浩¹・Pang,J.H.¹・Ma,B.¹・Owino,W.¹・Ortiz,G.I.¹・今西俊介²(¹筑波大院生命環境科学研究所,²農研機構野菜茶研)</p>		11:30
	<p>1aG花12 ニオイゼラニウムの香氣成分(Pelargonium spp.)-ニオイゼラニウムと食品の香氣成分の比較 林孝洋¹・田中俊輔¹・矢澤進¹・畑明莉¹・村上博¹・瀬戸栄里¹・松村康生¹・田中康雄²・吉田昌弘²・岩淵梨沙²・宮脇英昭²(¹京都大院農学研究科,²大洋香料(株))</p>	<p>1aH花12 屋上緑化用多年草地下部薄層化苗の生産技術 ○相原朋之・勝間田やよい(神奈川農技セ)</p>	<p>座長 堀江 秀樹</p> <p>1aI利12 改変したカーネーションエチレン受容体遺伝子DC-ETR1Nrの導入によるトレニアの花の老化抑制 ○棚瀬幸司¹・間竜太郎¹・永田雅靖²・谷川奈津¹・市村一雄¹(¹農研機構花き研,²農研機構野菜茶研)</p>	貼付	11:45
	<p>遺伝子組換え・組織培養 座長 大宮あけみ</p> <p>1aG花13 抗菌物質処理後に外植体を塩素溶液でぬらせば、クリーンベンチ不要で一度に多数置床できる ○水田洋一・東出奈穂子・矢澤進(京都大院農学研究科)</p>	<p>1aH花13 花による屋上緑化 用土厚の違いが灌水回数・灌水量および地温に及ぼす影響 ○石田夕子¹・渡辺均²・橋大介¹・薬師寺圭¹・中村健二¹(¹清水建設技術研,²千葉大環境健康都市園芸フィールド科学教育研セ)</p>	<p>1aI利13 スイートピー切り花の旗弁が閉じる現象におけるエチレン感受性の関与 ○湯本弘子・市村一雄(農研機構花き研)</p>		12:00
	<p>1aG花14 花成時期制御遺伝子のキクへの導入 ○猿田聡嗣¹・ギーキヤナゲ スダシャニー²・清末知宏^{2,3}・市川裕章⁴・深井誠一^{1,2}(¹香川大農学部,²愛媛大院連合農学研究,³香川大学総合生命科学実験セ,⁴生資研)</p>	<p>座長 後藤丹十郎</p> <p>1aH花14 ガーベラ栽培における不織布ポットの利用が培地温に及ぼす影響 ○貫井秀樹・寺田吉徳・佐藤展之(静岡農試)</p>	<p>1aI利14 低温感受性青果物における膜透過性に関する研究 1.ATPase阻害剤と膜透過性 ○山崎雅哉・池谷篤・アフリナ アクター・山脇和樹(静岡大農学部)</p>		12:15
	<p>1aG花15 RNA-interference法による黄色系シクラメンの作出 ○広瀬貴士(岐阜産業技術研)</p>	<p>1aH花15 サボテンの栽培法(6)培養土の水分量の半減期 ○井上直久¹・長村智司²・西澤信代司³・井上恒久⁴(¹大阪府大産学官,²大阪テクノホルティ園芸学校,³西沢サボテン園,⁴農環研)</p>			12:30
	<p>1aG花16 つまようじで採取した genomic DNAのPCR,LAMP法による増幅 ○大石一史¹・二村幹雄¹・小野崎隆²・加藤俊博¹(¹愛知農試,²農研機構花き研)</p>	<p>1aH花16 間欠給肥法と底面給液容器を用いたバラ養液栽培の排出肥料削減技術 ○佐藤展之¹・寺田吉徳¹・貫井秀樹¹・嶋本久二²・山崎完治¹(¹静岡農試,²(株)プランツ)</p>			12:45
				掲示	13:00

時間	A会場 総合校舎F号館10教室 果樹-I	B会場 総合校舎F号館20教室 果樹-II	C会場 総合校舎F号館31教室 果樹-III	D会場 総合校舎C号館11教室 野菜-I	E会場 総合校舎C号館12教室 野菜-II
9:00	<p>カンキツII 座長 菅谷 純子</p> <p>2aA 果01 カンキツの雌性不稔雑種において小胞子形成が阻害される異なる二つの時期の推定 ○若菜 章¹・藤原由美子²・酒井かおり¹・福留 功²・安河内幸一² (九州大院農学院,²九州大農学部)</p>	<p>モモ・ウメ・スモモ 座長 水谷 房雄</p> <p>2aB 果01 岐阜県飛騨地域におけるモモ障害樹発生要因の解析 3台木品種が‘白鳳’の発芽期ならびに主幹部の糖濃度に及ぼす影響 ○神尾真司¹・杉浦俊彦²・浅野雄二¹・宮本善秋¹ (岐阜県中山間農技研,²農研機構本部)</p>	<p>小果樹類等 座長 増田 哲男</p> <p>2aC 果01 改良ビーズ乾燥法によるクランベリー培養体組織の凍結保存 ○嘉見大助・植野畑真希・藤本しず子・鈴木 卓・大澤勝次 (北海道大院農学研究科)</p>	<p>養液栽培I 座長 丸尾 達</p> <p>2aD 野01 高糖度トマトの根域制限式養液栽培における布センサを用いた生育制御 ○大石直記¹・守谷栄樹² (静岡農試,²中部電力(株)エネルギー応用研)</p>	<p>育種・品種特性V 座長 位田 晴久</p> <p>2aE 野01 ネギ良食味品種‘湘南一本’の育成経過と特性 ○河田隆弘¹・野路 稔²・曾我綾香¹・北 宜裕¹ (神奈川農試,²厚木市山際技術センター,²厚木市山際)</p>
9:15	<p>2aA 果02 奄美諸島在来カンキツのDNA分析 ○山本雅史¹・白井拓磨¹・Asadi Abkenar, A²・松本亮司²・久保達也¹・富永茂人¹ (鹿児島大農学部,²佐賀大農学部)</p>	<p>2aB 果02 モモ圃土壌の部分改良による根特性値の変化 ○谷口弘行¹・梅宮善章²・井上博道²・中村ゆり² (福井農試,²農研機構果樹研)</p>	<p>2aC 果02 ドロップレット法を用いたアロニア培養葉頂部の超低温保存法開発 ○田中中久・西内明子・新野孝男 (農業生物資源研究所)</p>	<p>2aD 野02 夏季高温期の高糖度トマト低段密植栽培における着果数、摘心段位、栽植密度が果実糖度および収量に及ぼす影響 ○渡辺慎一¹・曾川政司²・新門剛²・荒木陽一³・佐藤達雄⁴・川崎浩樹³・中野有加³・高市益行³ (農研機構九州沖縄農研,²宮崎県東臼杵郡門川町,³農研機構野菜茶研,⁴神奈川農試)</p>	<p>2aE 野02 坊主不知ネギ新品種‘足長美人’の育成 ○桑田主税¹・本居聡子¹・関 栄一 (千葉農経研セ,²君津農振セ)</p>
9:30	<p>座長 白武 勝裕</p> <p>2aA 果03 カンキツ‘無核紀州’の胚珠で発現している遺伝子の解析 ○清水徳朗¹・大村三男²・遠藤朋子¹・藤井 浩¹・島田武彦¹・西川美美恵¹・吉田俊雄¹ (農研機構果樹研,²静岡大農学部)</p>	<p>2aB 果03 着果と土壌水分がウメの光合成産物分配におよぼす影響 ○土田靖久¹・岡室美絵子¹・島津康 (有蔵山農経試セ果樹試うめ研)</p>	<p>2aC 果03 シナナツメ育種の可能性 ○小森貞男¹・間瀬誠子²・小川一紀³・曹 秋芬⁴・和田雅人⁵・壽松木章¹ (岩手大農学部,²農研機構果樹研,³農研機構果樹研(興津),⁴山西省農業科学院,⁵農研機構果樹研(盛岡))</p>	<p>2aD 野03 傾斜地トマト養液栽培の培地と給液法 ○東出忠桐¹・伊吹俊彦²・笠原賢明¹・吉川弘恭¹・木下貴文 (農研機構近中四農研)</p>	<p>2aE 野03 イチョウイモ (<i>Dioscorea opposita</i> Thunb) × ジネンジョ (<i>Djaponica</i> Thunb) における種間雑種の作出 ○田中一史^{1,2}・柳川 聡²・藤村真¹・木村康夫² (東洋大院生命科学研究所,²群馬農試セ)</p>
9:45	<p>2aA 果04 カンキツオリゴマイクロアレイを用いた CiFT 過剰発現カラタチの解析 ○西川美美恵¹・遠藤朋子¹・島田武彦¹・藤井 浩¹・清水徳朗¹・大村三男² (農研機構果樹研,²静岡大農学部)</p>	<p>座長 山口 正己</p> <p>2aB 果04 ウメの果肉障害の症状の分類 ○上中昭博 (福井園試)</p>	<p>座長 中村 ゆり</p> <p>2aC 果04 ジャボチカバ果実における各種含有成分の経時変化および外観との関係 ○木下雅司¹・茂手木貴¹・西川尚也¹・橋本岳宙¹・兼田朋子¹・井上知昭¹・五十嵐大造¹・鈴木邦彦 (東京農大短大部)</p>	<p>2aD 野04 湛液流動水耕における培養液への酸素添加がトマト及び数種葉菜類の生育、収量に及ぼす影響 ○藤谷 明¹・遠藤昌伸^{1,2}・切岩祥和¹・豊田達哉¹ (静岡大農学部,²岐阜大院連合農学研究科)</p>	<p>成分・色・香り 座長 辻 顕光</p> <p>2aE 野04 ダイコンスプラウトに含まれるグルコンノレートの変異性と第二相解毒酵素誘導活性 ○石田正彦¹・廣兼久子¹・加藤藍²・吉秋 齋¹・島山勝徳¹・内田浩二³・久保田紀久枝²・森光康次郎² (野茶研,²お茶大生活科学部,³名大院生命科学)</p>
10:00	<p>座長 北口美代子</p> <p>2aA 果05 ニホンナシ果実の‘みつ症’発生機構に関する研究(第1報)‘豊水’を交配親とする兄弟系統間におけるみつ症感受性の変異 ○金 鐘淵¹・郷内 武²・館野智昭¹・野村修子¹・霞 正一²・原 弘道¹・井上栄一¹ (茨城大農学部,²茨城大農工研)</p>	<p>2aB 果05 ウメ休眠芽における細胞分裂制御遺伝子の季節的な発現変動 ○山根久代¹・柏 幸伸¹・田尾龍太郎¹・林 恭平²・米森敬三¹ (京都大院農学研究科,²和歌山県農経試セ果樹試うめ研)</p>	<p>2aC 果05 高温処理がオウトウショウジョウバエ成虫の生存及び生殖能力に及ぼす影響 ○川瀬信三¹・内野 憲 (千葉農経研セ)</p>	<p>養液栽培II 座長 渡辺 慎一</p> <p>2aD 野05 培養液へのヨウ化物イオン添加がトマトならびにホウレンソウの生育とヨウ素蓄積に及ぼす影響 ○植田かおり¹・山口秀幸²・丸尾 達¹・篠原 温¹ (千葉大園芸学部,²関東天然瓦斯開発(株))</p>	<p>2aE 野05 レタスにおける鉄含量の測定法の開発およびその品種間差異 ○志知直浩¹・福井博一¹・川頭洋二²・野口裕司² (岐阜大応用生物科学部,²農研機構野菜茶研)</p>
10:15	<p>2aA 果06 ニホンナシ ‘あきづき’における果肉褐変障害の発生生態 ○松田賢一¹・井須博史¹・木下一男 (石川農経研セ)</p>	<p>2aB 果06 ウメ未熟子葉からの不定胚再生および未熟子葉を用いた形質転換体の作出 ○高 マイ¹・川辺摩希子²・根来圭一¹・米森敬三²・花田裕美¹・田尾龍太郎² (わかやま産業振興財団,²京大農学研究科)</p>	<p>座長 梅宮 善章</p> <p>2aC 果06 ナギナタガヤおよびバヒアグラスから分離した白紋羽病菌に対する拮抗微生物の同定 ○安田篤志¹・落合彩織¹・小林紀彦²・石井孝昭¹ (京都府立大院農学研究科,²元関西農研)</p>	<p>2aD 野06 NFT レタス栽培における培養液の日射比例型量管理法 ○PUERTA Alejandro Raul¹・佐藤 卓¹・丸尾 達¹・篠原 温¹ (千葉大園芸学部)</p>	<p>2aE 野06 ダマタソバスプラウトにおけるフラボノイドとアントシアニンの経時変化 ○金 善州¹・川原田千阿弥²・前田智雄³・Md ZAIKUL IS¹・鈴木達郎¹・斎藤勝一¹・橋本直人¹・瀧川重信¹・野田高弘¹・遠藤千絵¹・山内宏昭¹ (北農研,²帯広畜産大学畜産学部,³植物情報物質研究センター)</p>
10:30	<p>2aA 果07 収穫前のかん水制限がニホンナシ ‘幸水’果実の成熟に及ぼす影響 ○大谷義夫¹・朝倉利員²・杉浦俊彦³ (栃木農試,²農研機構果樹研,³農研機構本部)</p>	<p>座長 弦間 洋</p> <p>2aB 果07 スモモの中果皮細胞数および細胞径が果実の大きさに及ぼす影響 ○山口正己¹・土師 岳²・末貞佑子¹・八重垣英明¹ (果樹研,²東北農研)</p>	<p>2aC 果07 拮抗微生物によるナギナタガヤの生育促進、並びにその堆肥化による果樹土壌病原菌の成長抑制 ○小林紀彦¹・安田篤志²・石井孝昭² (元 KANSO 生環研,²京都府立大院農学研究科)</p>	<p>2aD 野07 葉菜類の養液栽培における牛糞尿処理液の利用可能性の検討(第3報) NFT 栽培システムにおける pH の補正効果 ○切岩祥和¹・三輪彩乃¹・遠藤昌伸^{1,2}・藤谷 明¹ (静岡大農学部,²岐阜大院連合農学研究科)</p>	<p>2aE 野07 シャロット由来単一異種染色体添加が葉ネギのフルクトオリゴ糖生産に及ぼす影響について ○谷口成紀¹・稲田佳奈子²・執行正義^{1,2}・小野寺秀一³・塩見徳夫³・山内直樹^{1,2} (鳥取大院連合農学研究科,²山口大農学部,³酪農学園大酪農学部)</p>
10:45	<p>座長 朝倉 利員</p> <p>2aA 果08 ナシ萎縮症のキャピテーション現象からの原因解明 ○柴田健一郎¹・小泉和明¹・川嶋幸吾¹・関 達哉¹・北尾一郎 (神奈川農試セ,²神奈川農試セ北相)</p>	<p>2aB 果08 ニホンスモモ自家和合性♂ハプロタイプ解析 ○花田俊男¹・別府賢治²・山根久代¹・八重垣英明³・山口正己³・片岡郁雄²・田尾龍太郎¹ (京大農学研究科,²香川大農学部,³農研機構果樹研)</p>		<p>2aD 野08 給液の濃度と制御方法が露地ハクサイとナスの生育に及ぼす影響 ○安 東赫¹・池田英男² (茨城農経七園研,²大阪府大院生命環境科学研究所)</p>	<p>キャベツ関連 座長 田附 明夫</p> <p>2aE 野08 キャベツ機械収穫適性品種の選定と特性の評価 ○吉秋 齋¹・佐藤隆徳¹・亀野貞¹・鈴木 徹¹・石田正彦¹・島山勝徳 (農研機構野菜茶研)</p>

F会場 総合校舎F号館12教室 野菜-III	G会場 総合校舎G号館10教室 花き-I	H会場 総合校舎G号館20教室 花き-II	I会場 総合校舎B号館 利用-I	ポスター発表会場 第1体育館	時間
<p>栽培・作型他I 座長 加納 恭卓</p> <p>2aF 野 01 固形培地を用いたセル成型育苗がハクサイ、キャベツ及びブロッコリーの生育に及ぼす影響について ○小澤智美・小松和彦*・白井富太(長野野菜花き試*・長野野菜花き試佐久支場)</p> <p>2aF 野 02 ハウス促成栽培における着果前の夜温管理の違いがキュウリの生育および収穫本数に及ぼす影響 ○平間信夫・水澤秀雅・小豆畑二美夫・松浦誠司((株)トローク)</p> <p>2aF 野 03 カラーピーマンの夏秋どり栽培における遮光が果実生産におよぼす影響 ○吉田千恵・漆山喜信・岩崎泰永(宮城農園研)</p>	<p>育種 座長 篠田 浩一</p> <p>2aG 花 01 宮城県内で発生するキク白さび病菌レースと宿主反応 ○岩井孝尚・中村茂雄・佐々木厚(宮城農園研)</p> <p>2aG 花 02 スプレーギクとインギクとの種間交雑による純白で茎伸長性に優れた小輪ギク品種「キクつくば1号」の育成経過とその特性 ○谷川奈津¹・小野崎隆¹・池田広²・柴田道夫¹(¹農研機構花き研,²農研機構九沖農研)</p> <p>2aG 花 03 マーガレット属間雑種・系統およびその近縁種におけるカロテノイド成分分析 ○稲葉善太郎¹・植田陽子²・岸本早苗³・大宮あけみ³(¹静岡農試南伊豆分場,²静岡農試,³農研機構花き研)</p>	<p>収穫後生理 座長 土井 元章</p> <p>2aH 花 01 カーネーション老化花卉におけるプログラム細胞死の特徴とシクロヘキシミドによる抑制 ○市村一雄・山田哲也*・能岡智・棚瀬幸司(農研機構花き研,*東京農工大院共生科学技術研究部)</p> <p>2aH 花 02 秋ギク「神馬」の黒変症に及ぼす収穫後の水揚げ処理の影響 ○和田朋幸・大伏加恵・加藤俊博(愛知農総試)</p> <p>座長 市村 一雄</p> <p>2aH 花 03 ジベレリン処理がアリウム切り花の品質と日もちに及ぼす影響 ○坂本 浩¹・土井元章²(¹福井園試,²信州大農学部)</p> <p>2aH 花 04 シクラメン鉢物の日持ち性改善を目指す風による収穫前順化 ○土井元章¹・鈴木康平¹・大家牧子¹・杉本光公¹・稲本勝彦²(¹信州大農学部,²大阪府大院生環境科学研究科)</p>	<p>鮮度保持(1-MCP) 座長 村山 秀樹</p> <p>2aI 利 01 1-メチルシクロプロペン処理によるバナナ果実の日持ち性の延長 馬場 正・○小泉明嗣・伊藤真悟・真子正史(東京農大農学部)</p> <p>2aI 利 02 1-MCP(1-methylcyclopropen)処理による「西条」あんぼ柿における脱渋阻害 ○松本敏一¹・高田 光²・松崎一¹・鶴永陽子¹・高橋洋靖²・倉橋孝夫²・牧 慎也³(¹しまねの味開発指導セ,²島根農技セ,³新居浜高専)</p> <p>2aI 利 03 夏期の高湿時における水ストレス緩和および1-メチルシクロプロペン処理によるカキ「中谷早生」果実の軟化抑制 ○播磨真志¹・中野龍平²・三井萬丈³・稲葉昭次²・久保康隆²(¹和歌山農水総合技術センター果樹試かき・もも研,²岡山農学部,³ローム・アンド・ハース・ジャパン(株))</p>		9:00
<p>栽培・作型他II 座長 福元 康文</p> <p>2aF 野 04 食用ハスの肥大形成へのフィトクロムの関与 ○増田順一郎¹・濱吉道男²・尾崎行生³・太久保 敬³(¹九州大院生物資源環境科学府,²九州大生環,³九州大院農学研究科)</p> <p>2aF 野 05 オタネニンジン栽培の効率化に関する研究-オタネニンジンの光合成特性 ○園分 尚¹・渡辺 均¹・安藤敏夫²(¹千葉大環境健康フィールド科セ,²千葉大園芸学部)</p>	<p>2aG 花 04 マーガレット属間雑種の子房、胚珠、胚の形態の経時的変化 ○植田陽子・山田栄成(静岡県農業試験場)</p> <p>座長 中野 優</p> <p>2aG 花 05 カーネーションの花持ち性の育種に関する研究(第11報)カーネーション農林1号「ミラクルルーージュ」および同2号「ミラクルシンフォニー」の育成経過とその特性 ○小野崎隆・池田 広*・柴田道夫・谷川奈津・八木雅史・山口隆**・天野正之*** (農研機構花き研,[*]農研機構九沖農研,^{**}福花園種苗,^{***}カネコ種苗)</p>	<p>2aH 花 05 高温期のバラ切り花の開花に及ぼす切り水および切り前の影響 ○大伏加恵・加藤俊博(愛知農総試)</p> <p>生理障害・病害 座長 高村武二郎</p> <p>2aH 花 06 温度環境がキク「精典の誠」の黄斑発生に及ぼす影響 ○長菅香織¹・後藤丹十郎²・冲章紀²・矢野孝喜¹・山崎博子¹・稲本勝彦¹・山崎 篤¹(¹農研機構東北農研,²岡山農学部)</p>	<p>生理・包装・判別 座長 久保 康隆</p> <p>2aI 利 04 機能性ダンボール箱を利用した1-MCP処理 ○櫻村芳記・羽山裕子・阪本大輔・伊東明子・中村ゆり(農研機構果樹研)</p> <p>2aI 利 05 ウンシュウミカン果実のカロテノイド集積とカロテノイド生合成遺伝子の発現に及ぼすエチレン長期処理の影響 ○松本 光・生駒吉識・加藤雅也・長谷川美典(農研機構果樹研)</p>	掲 示	9:45
<p>2aF 野 06 トウガン (<i>Benincasa hispida</i> Cogn) 果実のクチャクラ形成と果実重量変化との関連 ○寺林 敏・尾園加奈子・伊達修一・藤日幸謙(京都府立大院農学研究科)</p>	<p>2aG 花 06 スイートピー新品種「舞藤」の育成 ○中村 薫・日野宏俊*・柴田和美**・郡可定雄*・村田寿夫***・富永 寛****・八反田憲生(宮崎総農試,[*]南那珂農改セ,^{**}中部農改セ,^{***}宮崎県庁,^{****}元宮崎総農試)</p>	<p>2aH 花 07 培地のpH、液肥組成および液肥濃度がキク葉身に発生する黄斑に及ぼす影響 ○後藤丹十郎¹・○冲 章紀¹・長菅香織²・山崎 篤²(¹岡山農学部²農研機構東北農研)</p>	<p>2aI 利 06 カンキツ砂じょうにおけるカロテノイド生合成系遺伝子群の発現プロファイルの品種間差 ○生駒吉識・松本 光・加藤雅也・國賀 武・中嶋直子・吉田俊雄(農研機構果樹研)</p>		10:00
<p>栽培・作型他III 座長 浦上 敦子</p> <p>2aF 野 07 アスパラガス組織中で¹³C グルコースから生合成されたフルクタン MALDI-TOF MS による検出 ○鈴木 卓¹・野村修子¹・前田智雄¹・大澤勝次¹・Sporns, P²(¹北海道大院農学研究科,²アルバター大)</p>	<p>2aG 花 07 芳香性スイートピー品種「スイートスノー」及び「スイートピンク」の育成 ○柳下良美・山元恭介(神奈川農技セ)</p>	<p>2aH 花 08 パンジーの葉の黄変に及ぼす品種、培地のpHおよび施肥方法の影響 ○後藤丹十郎¹・大橋佑司¹・三宅美穂¹・森下照久²・植野美樹²・藤井一徳²・元岡茂治²(¹岡山農学部,²みらの産業)</p>	<p>2aI 利 07 MA包装による川野ナツダイダイおよび河内晩柑の長期常温貯蔵 ○井上久雄¹・平野久一²・田中敦²・向井義徳³・菊池和宏³・藤田信男⁴(¹愛媛果樹試,²住友ベークライト(株),³愛媛県宇和島地方局農政普及課,⁴JAえひめ南マルエム)</p>		10:15
<p>2aF 野 08 簡易遮光を利用したアスパラガスの春季ホワイト、夏季グリーン収穫法 ○地子 立・平井剛・田中静幸(北海道立花・野菜技術センター)</p>	<p>2aG 花 08 雄性不稔性アジアティックハイブリッドネズリ品種の稔性回復における日長と温度の影響 ○佐藤孝夫¹・三吉一光²(¹秋田農試,²秋田県立大生物資源科学部)</p>		<p>2aI 利 08 DNAマーカーによる他殖性作物の品種判別における統計的手法の適用 ○山元義久¹・白井祐一²・紙谷元一³・中島寿亀⁴・玉木克知¹・足立静香²(¹兵庫農水産技総セ,²農水産消費セ,³北海道中央農試,⁴佐賀農研セ)</p>		10:30
					10:45

第2日 3月30日(木) 11:00～12:00

時間	A会場 総合校舎F号館10教室 果樹-I	B会場 総合校舎F号館20教室 果樹-II	C会場 総合校舎F号館31教室 果樹-III	D会場 総合校舎C号館11教室 野菜-I	E会場 総合校舎C号館12教室 野菜-II
11:00	<p>ナシ</p> <p>2aA 果09 ニホンナシの「樹体ジョイント仕立て」(第4報)樹体ジョイントによる果実品質の均一化 ○小泉和明・柴田健一郎・川嶋幸喜[*]・関 達哉[*]・北尾一郎(神奈川農技セ,[*] 神奈川農技セ北相)</p>	<p>モモ・ウメ・スモモ</p> <p>2aB 果09 根域の冷却が甘果オウトウ「佐藤錦」の花器の発育と結実に及ぼす影響 ○別府賢治・飯野真記登・片岡郁雄(香川大農学部)</p>		<p>養液栽培 III 座長 藤重 宣昭</p> <p>2aD 野09 省電力新照明方式(サイドライトホローシステム:SILHOS)の開発とサラダナ養液栽培への利用 ○田中道男¹・奥田延幸¹・磯崎政巳²・谷口将一²・下田辰雄²・坂谷英志郎²(¹ 香川大農学部,² 徳寿工業(株))</p>	<p>キャベツ関連</p> <p>2aE 野09 気温の影響を組み込んだ冬どり露地キャベツのモデリング ○岡田邦彦・浅沼伸吾(農研機構野菜茶研)</p>
11:15	<p>2aA 果10 ニホンナシの芽の自発休眠導入に及ぼす低温および日長の影響 田村文男¹・池田隆政²・○松田華奈¹(¹ 鳥取大農学部,² 鳥取園試)</p>	<p>ブドウ 座長 近藤 悟</p> <p>2aB 果10 ブドウ「藤稜」における房作りおよびCa化合物の利用が果房特性に及ぼす影響 ○関 達哉¹・柴田健一郎¹・小泉和明¹・北尾一郎¹・石川一憲²(¹ 神奈川農技セ,² 東京農大農学部)</p>		<p>2aD 野10 ヤシ殻とビートの混合比率の異なる培地で栽培したイチゴ「章姫」の収量と根の生育との関係 ○遠藤昌伸^{1,2}・渡邊洋平²・切岩祥和²・糠谷 明²(¹ 岐阜大院連合農学研究科,² 静岡大農学部)</p>	<p>2aE 野10 キャベツの葉肉細胞の大きさと糖含量に及ぼす窒素施与量の影響 ○加納恭卓・田坂詩乃・中川博視・後藤秀幸・杉浦 明(石川県立大学生物資源環境学部)</p>
11:30	<p>クリ 座長 澤村 豊</p> <p>2aA 果11 クリ果実の組織形成と転流・蓄積に関する研究(第12報)果実の組織形成に及ぼす枝間の転流 ○原 弘道・小池謙太郎・水谷智彦・井上栄一・松田智明(茨城大農学部)</p>	<p>2aB 果11 ブドウ花穂整形の省力化について ○薬師寺 博・上野俊人・東 暁史・児下佳子(農研機構果樹研)</p>		<p>2aD 野11 イチゴ高設ベンチ栽培における培養液閉鎖システムに関する研究(第4報) ○越川兼行・安田雅晴(岐阜農技研)</p>	
11:45	<p>2aA 果12 クリ栽培品種の緑枝挿し繁殖 ○鉄村琢哉・平田有紗美・本勝千歳・山下研介(宮崎大農学部)</p>	<p>2aB 果12 5-アミノレブリン酸が環状剥皮したブドウ結果枝の光合成速度に及ぼす影響 ○山根崇嘉¹・鈴木貴也²・岩井一弥³・柴山勝利¹・薬師寺博⁴(¹ 広島農技セ果研,² コスモ石油株式会社,³ 株式会社誠和,⁴ 農研機構果樹研(安芸津))</p>			
12:00					
12:45					
13:30					
15:00					

第2日 3月30日(木) 11:00～12:00

F会場 総合校舎F号館12教室 野菜-III	G会場 総合校舎G号館10教室 花き-I	H会場 総合校舎G号館20教室 花き-II	I会場 総合校舎B号館 利用-I	ポスター発表会場 第1体育館	時間
<p>栽培・作型他 III 2aF 野 09 アスパラガス貯蔵根への転流促進と春芽の増収 ○井上勝広 (長崎総農試)</p>	<p>育種 座長 小野崎 隆 2aG 花 09 異なる自家不和合性反応を示すパーペナの突然変異体と野生種 ○斉藤宏之¹・林 依子¹・福西鶴尚¹・龍頭啓充¹・金谷健至²・鈴木賢一²・阿部知子¹ (¹理研サイクロトロセンタール, ²サントリフลาวワーズ (株))</p>	<p>生理障害・病害 座長 細川 宗孝 2aH 花 09 ベレニアル品目の生育と観賞性に及ぼす気候温暖化の影響 1.Liriope属およびOphiopogon属植物 ○田旗裕也・渋谷圭助・新井一司 (¹東京農総研)</p>	<p>園芸療法 座長 山根 健治 2aI 利 09 園芸療法を糖尿病患者に適用する試み ○大竹正枝¹・古橋 卓¹・鈴木卓¹・酒谷正一²・吉田和博²・宮本 宏²・大澤勝次¹ (¹北大院農, ²江別市立病院)</p>		11:00
	<p>2aG 花 10 ポタンの遠縁交雑に関する研究(第2報) 交雑和合性と花粉管伸長 ○青木宣明・小林伸雄・片山淳子・加古哲也 (鳥根大学生物資源科学部)</p>	<p>2aH 花 10 ファレノプシスにおける黄斑症状葉からのRT-PCRによるTospo属ウィルス,ORSVおよびCyMVの検出 ○大山健太郎・井内恵美・夏秋知英・鈴木崇之・山根健治 (宇都宮大農学部)</p>	<p>2aI 利 10 老人福祉施設における園芸療法体験による参加学生の前向きな感情の向上 ○小浦誠吾¹・原 隆志²・西村明浩¹・神山智也³ (¹南九州大園芸学部, ²松江農林高校, ³宮崎大農学部)</p>	<p>掲 示</p>	11:15
	<p>2aG 花 11 <i>Hydrangea serata</i> と <i>Hydrangea macrophylla</i> の種間交雑による新品種育成 (第1報) 胚珠培養および開花調節による育種年限短縮 ○巢山拓郎・谷川孝弘・松野孝敏・山田明日香・國武利浩 (福岡農総試)</p>	<p>繁殖 座長 居城 幸夫 2aH 花 11 京都府久美浜海岸に自生するトウテイランおよび数種の海浜植物の増殖 梁川 正・○梅田千晴・平井順子・田中美那 (京都教育大教育学部)</p>			11:30
	<p>2aG 花 12 生理生態的特性に基づく <i>Zoysia</i> 属シバ類の冬季利用適性の評価 ○稲本勝彦¹・田中健太郎¹・藤川幸子¹・渡辺准巳¹・土井元章²・森 源治郎¹ (¹大阪府大院生命環境科学研究科, ²信州大農学部)</p>	<p>2aH 花 12 オキシペタルム カエルレウム の挿し木発根に影響を及ぼす諸要因 -挿し木温度の影響- ○井上由香里・前田秀樹 (種苗管理セ)</p>			11:45
				<p>発 表</p> <p>奇数番</p>	12:00
				<p>-----</p> <p>偶数番</p>	12:45
				<p>撤 去</p>	13:30
				15:00	